

## &lt;報道発表資料&gt;

E-mail: a6910-04@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー：お知らせ

令和5年11月24日

## 国登録有形文化財（建造物）の新規登録について

## （熊谷市・旧長島家住宅主屋など8件）

（同時発表：文部科学記者会）

国の文化審議会（会長：佐藤<sup>まこと</sup>信）は、令和5年11月24日（金）開催の同審議会文化財分科会における審議・議決を経て、熊谷市に所在する「旧長島家住宅<sup>きゅうながしまけじゅうたく</sup>主屋<sup>おもや</sup>」、「旧長島家住宅米蔵<sup>こめぐら</sup>」等の8件を、新たに登録有形文化財に登録するよう、文部科学大臣に答申しました。この結果、後日行われる官報告示を経て、県内の登録有形文化財（建造物）は212件になります。

## 【新規登録文化財】

## ○登録名称、員数

- （1）旧長島家住宅主屋<sup>おもや</sup> 1棟
- （2）旧長島家住宅米蔵<sup>こめぐら</sup> 1棟
- （3）旧長島家住宅前蔵<sup>まえぐら</sup> 1棟
- （4）旧長島家住宅裏蔵<sup>うらぐら</sup> 1棟
- （5）旧長島家住宅表門<sup>おもてもん</sup> 1棟
- （6）旧長島家住宅木戸門<sup>きどもん</sup> 1棟
- （7）旧長島家住宅長屋塀<sup>ながやべい</sup> 1基
- （8）旧長島家住宅外塀<sup>そとべい</sup> 1基

○所在地：埼玉県熊谷市小八林<sup>こやつばやし</sup>字大境 1022

○特 徴：

荒川右岸の水田地帯にある旧名主長島家の屋敷です。主屋の周囲に米蔵、前蔵、裏蔵を配し、主庭の入口に木戸門を建て、表門、長屋塀、石塀が広大な屋敷地を画しています。

江戸時代後期の建立である主屋は、広い土間と田の字型間取りの西に上段の間<sup>じょうだん</sup>を設け、旧家の風格を示しており、米蔵、前蔵、裏蔵は大谷石<sup>おおやいし</sup>を用いた二階建の石造蔵でいずれも大正時代の建築です。主屋と同時期の表門、木戸門、長屋塀に加え、大谷石を用いた長大な石塀とともに集落の歴史的景観を構成しています。

長島家は、埼玉銀行頭取・会長等を歴任した長島<sup>きょうすけ</sup>恭助の生家で、現在建物は長島恭助の記念館として公開活用されています。

いずれの建造物も今回、国土の歴史的景観に寄与しているものとして評価され、答申が行われました。

○本件の詳細に関するお問い合わせ先

熊谷市教育委員会社会教育課文化財保護係 電話 048-536-5062

【参考】

<登録有形文化財（建造物）とは>

文化財保護法に基づき、保存及び活用のための措置が特に必要とされるものが登録される。建築後 50 年を経過している建造物で、次のいずれかの基準に当てはまるものが対象となる。

- 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 二 造形の規範となっているもの
- 三 再現することが容易でないもの

**【提供用写真】**

(1) 旧長島家住宅主屋



主屋正面（南側から望む）



室内畳部屋内観

(2) 旧長島家住宅米蔵



(4) 旧長島家住宅裏蔵



(6) 旧長島家住宅木戸門



(3) 旧長島家住宅前蔵



(5) 旧長島家住宅表門



(7) 旧長島家住宅長屋塀





(8) 旧長島家住宅外堀



※写真データを御希望の場合は、下記担当までお問合せください。

埼玉県教育局市町村支援部文化資源課指定文化財担当

電話：048-830-6981、E-mail：a6910-04@pref.saitama.lg.jp

※写真使用の際のクレジットは不要です。